

島で幸せに 暮らす

株式会社 巡の環
代表取締役

阿部 裕志

(島根県隠岐郡海士町)



海士との出会い

私の中には2人の自分がいます。一人は小学校のころからの宇宙に行きたいという夢をもったエンジニアです。もう一人は愛媛に生まれ、人と自然が大好きな土臭いヒトです。エンジニアが勝り、大学でロケットにも使われるチタン合金について研究した後、トヨタ自動車に就職して生産技術分野でレクサスなど新車種の生産ラインの立ち上げ業務を行っていました。

あるとき、私は知人に「島まるごと持続可能な社会のモデルになろう」としている島がある」と聞きそれは面白いと思っ

巡の環の取り組み

て、隠岐諸島の一つ、海士町に遊びに行きました。高校生からおじいちゃんまで、学生や役場課長や議員、ＩターンやＵターン者まで一つのテーブルを囲んで、どうやったら島が生き残っていくのか、良くなっていくのかを議論している真剣さに、土臭いヒトの自分から熱い想いがふつふつと沸いてきました。その１年後、４年ほど勤めたトヨタ自動車を退社し、海士へ移住しました。そしてすぐに、同時期に移住した友人と３人で株式会社巡の環という会社を起しました。

巡の環は、海士町を

舞台に、これからの地域社会のあるべき姿を模索しながら様々なことに取り組んでいきます。それらを分類すると、地域に根差す「地域づくり事業」、地域から学ぶ「教育事業」、地域を伝える「メディア事業」という、３つの事業になります。

地域づくり事業では、島のなんでも屋として、イベント制作な



海士五感塾 崎地区の皆さんとの交流

ど島内の様々な方々のお手伝いをしています。教育事業では、海士から学ぼうという企業や自治体の研修の受け入れをしています。そしてメディア事業では、インターネット販売、ホームページ制作、音楽、冊子などを通じて海士の取組を伝えていきます。

人間力を高める五感塾

私たちの教育事業の一つに、五感塾という研修があります。五感塾は仕事力の向上の元になる「人間力」を磨く学習方法で、すでに全国数か所で実施されています。地域の現場に身を置き、その地域に伝わる伝統文化やその

地域のために働く志の高い「師匠」にふれていくことで人間力を高めます。海士は小さな島なので、自分の所属する組織や社会を俯瞰して見るのにも役立ちます。

その五感塾を初めて海士で実施した時、面白い化学反応が起きました。普段人前で自分の人生や仕事について語る機会が少ない農家や漁師、主婦といった島の「師匠」たち



キンニャモニャ祭り

が、大企業からの参加者に説明する自分の人生や仕事のこだわり、自然と対峙する姿勢と、そこから真剣に学びとり自分たちの組織に生かそうという大企業からの参加者たちの熱意とが混ざりあい、まぶしい光となつて師匠たちを照らしたのです。場が盛り上がり、師匠たちはキラキラと輝きながら語り、その話題は仕事論、組織論から人生論まで発展し、とても深い学びになりました。

終わつた後、師匠たちは学ぶ意欲の高い参加者と話できて楽しかった、次はいつ来るんだと言ってくれました。参加者からもよかったという声が多数届き、師匠にお礼状が届いたりもします。噂はすぐに広まるのが小さな地域の特徴で、島内のいろいろな方から五感塾よかつたらしいじゃない、と言ってもらえ非常にうれしかったです。そのとき、自分が頑張れば頑張るほど自分と関わる人たちがみんながハッ



産業文化祭住民討論会



出前授業にて

ピーになる仕事をしているのだと気がき、仕事のやりがいや海士という小さな島で暮らす良さをさらに強く実感するようになりました。

島は社会の縮図

島は社会の縮図です。陸の境目がはっきりとしており、その中には一つの社会が完結しています。あの農家のおっちゃんがつくつたものを、あのおばちゃんが料理してくれたものが食卓に並んでいる。それぞれの顔が見えて、そのつながりが実感できるのは、都会で食卓に向っていた時と比較すると、とても幸せなことで私は毎日感じています。

一つの島が、皆が幸せに暮らし続けられる持続可能な状態になることができれば、それは日本という島国もそうなる可

能性が見えてくるということだと思っています。

島で学校を作りたい

私は地域で暮らすためのすべてを学ぶことができる学校を、海士で作りたいと考えています。仕事の作り方を理論と実践を通じて学ぶのみならず、暮らしていく中で地域の人間関係の大切さや地域とともに歩むためのバランス感覚を学びます。

そして、海士で学んだことを自分の好きな地域に持ち帰り実践していく。そうすれば地域で幸せに暮らしていける人が全国に増え、それが社会のためにもなるのではと考えています。

これからはその学校作りに向けて、みんなで知恵を絞りながら、海士で暮らしていきたいと思っています。



AMAワゴン